

作成日 2023年7月20日

「情報公開文書」

当施設は下記の研究に情報を提供しています

課題名：急性膵炎、慢性膵炎、自己免疫性膵炎の全国調査 2021（二次調査）

1. 研究の対象

急性膵炎、慢性膵炎、早期慢性膵炎、自己免疫性膵炎。

層化無作為抽出法により抽出された全国の診療科を2021年1年間に受療した患者を対象とします。別に実施した一次調査で、対象患者ありと回答があった施設における対象患者は全て二次調査の対象とします。年齢、性別は問いません。

2. 研究期間

2022年10月～2027年9月

3. 研究目的

2021年1年間の全国の診療施設における急性膵炎、慢性膵炎、早期慢性膵炎、自己免疫性膵炎の診療の実態を明らかにすること。

4. 研究方法

日本膵臓学会膵炎調査研究委員会による調査研究です。東北大学大学院医学系研究科消化器病態学教授正宗淳が調査の実務を担当します。

調査方法は前回までの全国調査に準じます。調査対象は2021年1月1日から2021年12月31日までに、急性膵炎、慢性膵炎、早期慢性膵炎または自己免疫性膵炎で受療した患者です。一次調査は、東北大学大学院医学系研究科倫理委員会の承認を受け実施中です。一次調査で患者ありと回答が得られた施設に二次調査を依頼します。それぞれの施設の担当者は、診療により得られた既存情報を連結可能匿名化した上で調査票に入力し研究事務局に提出します。集積された情報は統計学的に解析されます。

5. 研究に用いる情報の種類

情報：病歴、治療歴、検査結果データ、転帰 等

どの研究対象者の情報であるかが直ちに判別できないよう管理します（匿名化）

6. 外部への情報の提供

下記7に記載の研究機関に情報を提供します。情報はどの研究対象者のものであるかが直ちに判別できないように管理されています（匿名化）。

7. 研究組織

研究機関：

研究責任者 正宗淳

東北大学大学院医学系研究科消化器病態学

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1

TEL 022-717-7171

当機関は「既存試料・情報の提供のみを行う者」として上記の研究機関に情報を提供しています。

機関名 _____ 大阪赤十字病院 _____

機関の長の氏名 _____ 坂井 義治 _____

機関の情報管理者の氏名 _____ 澤井 勇悟 _____